



請願第6号

令和3年9月1日

新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願書

二本松市議会

議長 本多 勝実 様



安達地方農民連
会長 佐藤 佐市
安達地方農民連
佐藤 佐市

紹介議員 菅野 明

【請願趣旨】

コロナ禍における米の需要「消失」は2019年産米の過大な在庫を生み、2020年産米の市場価格は暴落し、年末年始における感染者拡大と自粛要請、さらに緊急事態宣言の再発令により、需要減少に歯止めがかからず、2020年産米の販売不振と米価下落は底なしの状態になっています。

今年10月末には、古米在庫が60万トンにも及ぶと試算され、36万トン（過剰在庫を解消するための生産量）の減産が実行されたとしても、効果自体が消散しかねない水準です。このままでは2021年産米の大暴落はもとより、来年6月末在庫が250万トン規模となることが予想され、2年連続の米価下落にとどまらず2022年産米価格も上昇することはかなわず、3年連続の米価暴落となれば、大規模経営でも米づくりから撤退することにつながりかねません。

コロナ禍により消滅した需要減少分は、国が責任をもって「過剰在庫」を市場隔離すべきであって、その責任を生産者・流通業者に押し付けることは許されません。政府による特別な隔離対策が絶対に必要です。

コロナ禍の中、各地で取り組まれているフードバンクには食料などを求めて多くの方が参加されてきます。富山県砺波市では昨年、ひとり親家庭等を支援するため児童手当受給世帯に「お米券」を支給し対応をしています。かつてない危機的事態の中で、苦しむ国民と農家への支援のために、従来の政策的枠組みにとられない対策が緊急に求められます。

以上の趣旨から、下記事項について意見書を政府関係機関に提出することを請願します。

【請願事項】

1. コロナ禍で生まれた市場に滞留する在庫を政府が買い取るなどして市場から隔離し、需給環境を改善すると共に米価下落に歯止めをかけること。
2. コロナ禍などによる生活困難者・学生などへの食料支援制度を欧米並みに創設し、政府が支援すること。お米券の支給など支援を行うこと。
3. 国内消費に必要なない外国産米（義務でもないミニマムアクセス米・77万トン）について、国産米の需給状況に応じて輸入数量抑制を直ちに実行すること。



新型コロナ禍による米危機の改善を求める意見書（案）

コロナ禍における米の需要「消失」は 2019 年産米の過大な在庫を生み、2020 年産米の市場価格は大暴落し、年末年始における感染者拡大と自粛要請、さらに緊急事態宣言の再発令により、需要減少に歯止めがかからず、2020 年産米の販売不振と米価下落は底なしの状態になっています。

今年 10 月末には、古米在庫が 60 万トンにも及ぶと試算され、36 万トン（過剰在庫を解消するための生産量）の減産が実行されたとしても、効果自体が消散しかねない水準です。このままでは 2021 年産米の大暴落はもとより、来年 6 月末在庫が 250 万トン規模となることが予想され、2 年連続の米価下落にとどまらず 2022 年産米価格も上昇することはかなわず、3 年連続の米価暴落となれば、大規模経営でも米づくりから撤退することにつながりかねません。

コロナ禍により消滅した需要減少分は、国が責任をもって「過剰在庫」を市場隔離すべきであって、その責任を生産者・流通業者に押し付けることは許されません。政府による特別な隔離対策が絶対に必要です。

コロナ禍の中、各地で取り組まれているフードバンクには食料などを求めて多くの方が参加されてきます。富山県砺波市では昨年、ひとり親家庭等を支援するため児童手当受給世帯に「お米券」を支給し対応をしています。かつてない危機的事態の中で、苦しむ国民と農家への支援のために、従来の政策的枠組みにとらわれない対策が緊急に求められます。

以上の趣旨から、下記事項について意見書を政府関係機関に提出することを請願します。

【請願事項】

1. コロナ禍で生まれた市場に滞留する在庫を政府が買い取るなどして市場から隔離し、需給環境を改善すると共に米価下落に歯止めをかけること。
2. コロナ禍などによる生活困難者・学生などへの食料支援制度を欧米並みに創設し、政府が支援すること。お米券の支給など支援を行うこと。
3. 国内消費に必要なない外国産米（義務でもないミニマムアクセス米・77万トン）について、国産米の需給状況に応じて輸入数量抑制を直ちに実行すること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により、意見書を提出します。

内閣総理大臣 殿

経済再生担当大臣 殿

農林水産大臣 殿